

第77回体育祭

～二年生(黄団)優勝～



今年度の体育祭は、熱中症対策のため、加世田運動公園体育館をお借りして、屋内での開催となりました。会場には多くの保護者も駆けつけ、観覧席から熱い声援が送られていました。生徒は短い期間での練習でしたが、各学年とも一致団結し、熱い戦いが繰り広げられました。特に、最終種目の学年対抗リレーでは、最後まで接戦が続く、観客も大いに盛り上がりました。また、昨年度から実施されている新種目「魅せる・常潤生」では、各学科の専門科目の学びの成果が問われる内容となっていて、生徒は真剣な表情で取り組んでいました。大きな怪我等もなく、全競技を無事に終了することができて、生徒にとっては思い出に残る体育祭となったことでしょう。



農業クラブ全国大会出場

～第七十五回岩手大会～

十月二十二日から二十四日まで岩手県花巻市・盛岡市で行われた第七十五回日本学校農業クラブ全国大会に、食農プロデュース科一年 今村優那さんが出場しました。今村さんが出場した農業鑑定競技会は全国から約千人が出場し、大会の中で最も出場人数が多い種目でした。残念ながら入賞することはできませんでしたが、普段の学習成果を発揮することにも今後の学校生活や学習活動につなげることができたことと思います。農業クラブ活動は学習の幅を広げることができ、県内外の生徒との交流活動もできます。みなさん、これからも積極的に農業クラブ活動に取り組んでいきましょう。



DXハイスクール事業 VR認知症体験

～当事者視点で考える～

生活福祉科の生徒・職員が、「VR認知症体験会」にオンラインで参加しました。まず、グループ毎に認知症に対するイメージを発表し合い共有した後、実際にVRの機器を装着し、音声と映像で認知症の症状である「視空間失認」「幻視」「見当識障害」を体験しました。生徒たちにとって、これまで認知症を「学ぶ」ことはあっても、「体験する」ことは初めてのことで、どこか他人事として見ていたことも、体験することによって、認知症の方の気持ちや想像したり、どのように関わればいいのか、当事者視点で考える機会になったようです。また、実際に認知症と診断された方の当事者インタビューを視聴し、認知症の方が社会の中で自分らしく生活するためには、周囲の理解と関わり方が重要であることを改めて理解できたようです。貴重な体験となりました。



旬な情報をお届け



公式ブログ



公式HP



公式Instagram



バルロ
PALRO



稲刈り実習



(コミュニケーションロボット) (6月に植えたお米を収穫しました)